

11 向いていますか



あなたは、自分がどんなタイプの人間で、どんな仕事に一番向いていると思いますか。今している仕事は自分に合っていると思いますか。これからみんなでパーティーをしようと思います。あなたはどんな仕事を引き受けるのが一番いいと思いますか。



次のようなことが話題になった時、あなたはどんなふうに話を進めていきますか。質問を聞いて考えてみましょう。

1. あなたは、次の点で、あなたのご両親のどちらに似ていますか。
性格 せいかく 顔かたち かお 体型 たいけい 食べ物の好み この 声 こえ 髪の色 かみ いろ
2. 次のことに答えてみてください。
あなたは、自分がどんな人間だと思いますか。
 - ① レストランで、食べるものをすぐ決められますか。
 - ② りんごを食べるとき、必ず洗いますか。
 - ③ おつりを必ず数え かぞ えますか。
 - ④ 車が来なくても、信号 しんごう が赤なら待ちますか。
 - ⑤ 頼 たの まれたら、いやと言えないほうですか。
3. あなたは、今していること（仕事 かじ、家事 べんきょう、勉強など）が自分に合っていると思いますか。
4. 人のいやがる仕事があるとき、自分からその仕事を買ってでるほうですか。
他の人に押しつけるほうですか。
5. クラスでパーティーをするとき、どんな準備 じゅんび が必要 ひつよう ですか。
あなたはどの仕事を引 ひ き受 う けますか。

I

あなたは自分がどんな^{じぶん}性格^{せいかく}の人間^{にんげん}だと思いますか。今している仕事はあなたに合っていると思いますか。

会話

会話を聞いて、解答欄に答えを書いてください。

《会話 1》 性格^{せいかく}が仕事^むに向いていると言う

1	
2	
3	

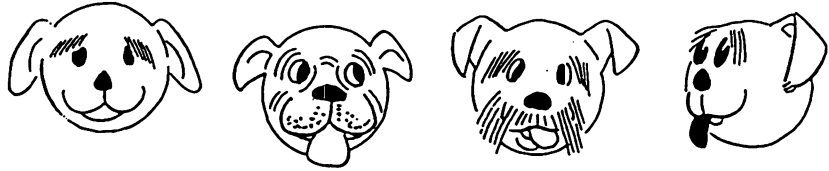
《会話 2》 性格が仕事に向いていないと言う

	仕 事	やめた理由
1		

2	
3	

《会話 3》 どんな性格か言う

1	
2	



練習 2

すらすら言えるようになるまで、声を出して練習してください。

1. どんなタイプか言ってみましょう。

例 人に会ったり、話したりする

人に会ったり、話したりするのが苦にならないほうです。

- (1) 朝、早く起きる
- (2) 夜、おそくまで仕事をする
- (3) ^{ひとまえ}人前で話をする
- (4) 子どもの世話をしたり、いっしょに遊んだりする
- (5) ^{たんじゅんさぎょう}単純作業

----- ま と め -----

仕事と^{のうりよく}能力や^{せいかく}性格の^{かんけい}関係について話し合ってください。どんな性格がどんな仕事に^む向いていると思いますか。

Ⅱ

仕事があります。あなたの友だちや部下^{ぶか}を、その仕事に推薦^{すいせん}してください。どうして推薦^{すいせん}するか理由^{りゆう}も言いましょう。

会話

会話を聞いて、解答欄に答えを書いてください。

《会話 4》 性格^{にんぐ}が任務^むに向いていないと言う

1	
2	
3	
4	

《会話 5》 仕事に人^{すいせん}を推薦する

		推薦した人	理 由
1	部 長		
	佐 藤		

《会話 6》 だれにどんな役^{やく}をやってもらうか話す

1	ティムさん	
	トーマスさん	
	周さん	

練習 1 意味や使い方をよく考えて練習してください。

3. ～そうだ

例 おとなしい (おとなしそう) ですね。

(1) こわい () ですね。

(2) やさしい () ですね。

(3) 親切^{しんせつ}だ () ですね。

(4) 短気^{たんき}だ () ですね。

(5) しっかりしている () ですね。

4. すぐ～する ▶性格^{せいかく}や性質^{せいしつ}を表します。

例 けんかする あいつ、(すぐけんかする) からな。

(1) おこる 父は、()

(2) 大きなことを言う 彼は、()

(3) 人を悪く言う 山本さんは、()

(4) ぐちを言う 母は、()

(5) 金を借りに来る 竹田は、()

5. ～に～（さ）せてあげたい／やりたい ▶その人のためを思う気持ちを表します。

例 彼がやる

今回の仕事はぜひ（ 彼にやらせてやりたい ）と思ってるんです。

- (1) 長井さんがする 主役は（ ）ですね。
 (2) みんなが聞く この話は（ ）ですね。
 (3) 家内が食べる この料理、（ ）ですね。
 (4) 卒業する（ ）んですが、この成績じゃね。
 (5) 遊ぶ（ ）んですが、勉強も大切ですから。

6. 「～てください」と「～てあげてください」の違いを考えてみましょう。

- (1) 次の文をそれぞれ比べてみましょう。どんな場面か考えてみてください。
 誰が誰に言っているのでしょうか。わたすのは、どんなものだと思いますか。

- { 娘にわたしてください。
 { 娘にわたしてやってください。
 { 山田さんにわたしてください。
 { 山田さんにわたしてあげてください。
 { 社長にわたしてください。
 { 社長にわたしてさしあげてください。

- (2) 場面と3人の人間関係を考えながら、適当な形を選んで練習してください。

息子に教える	子どもに絵本を読む
彼に電話する	山田さんに推薦状を書く
山田さんに説明する	お客様に使い方を説明する

練習 2

すらすら言えるようになるまで、声を出して練習してください。

2. 外見^{がいけん}と本当^{ほんとう}の性格^{せいかく}が少し違うという気持ちをこめて言ってみましょう。

例 おとなしそうに見える 短気^{たんき}だ

おとなしそうに見えるけど、わりと短気なところがあるんですよ。

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| (1) おとなしい | 大胆 ^{だいたん} だ |
| (2) こわそうに見える | やさしい |
| (3) 気が強い ^{つよ} | 涙 ^{なみだ} もろい |
| (4) 神経質 ^{しんけいしつ} そう | おおらかだ |
| (5) まじめだ | ひょうきんだ |

ま と め

もう一度テープを聞いてください。そばにいない人をどうやって推薦^{すいせん}するか、いろいろな場面^{かんさつ}について観察してください。
いろいろな人間関係^{にんげんかんけい}を想定^{そうてい}して人を推薦^{すいせん}してみましょう。

Ⅲ

パーティーを開きます。いろいろな仕事がありますが、あなたは何をしますか。是非やりたいものがあつたら自分から申し出てください。頼まれたら、引き受けるかどうか返事をしてください。

会話 会話を聞いて、解答欄に答えを書いてください。

《会話 7》 役割分担を決める

1	仕事の種類	する人	理 由

《会話 8》 自分でやってみたいと申し出る

1	いる??	いない??
---	------	-------

《会話 9》 申し出をありがたく受ける

1	
2	

練習 1 意味や使い方をよく考えて練習してください。

7. ～に～てもらいたい

例 吉沢さんがやる 料理は（ 吉沢さんにやってもらいたい ）ですね。

- (1) 牛山さんがやる 会計かいけいは（ ）です。
- (2) 高山先生が教える （ ）です。
- (3) 田中さんが手伝う （ ）です。
- (4) 鈴木さんが歌う （ ）です。
- (5) 税金ぜいきんを安くする （ ）です。

8. ～たばかり

例 買う このワープロ、最近さいきん 買ったばかり なんです。

- (1) 来る きのう日本へ _____ です。
- (2) 始める 日本語は先月せんげつ _____ でまだよく話せません。
- (3) 習ならう さっき _____ の言い方を使ってみた。
- (4) 結婚けっこんする 彼、こないだ _____ だから、飲みにさそうのはよそう。
- (5) 食べる まだ _____ なので、おなかがいっぱいです。

9. ～もんですから ▶理由を表します。

- 例 遠い ちょっと (遠いもんですから。)
- (1) ダイエットしている ちょっと ()
- (2) 酒をひかえている 実は、()
- (3) 親戚^{しんせき}の結婚式がある あの…… ()
- (4) 試験^{しけん}が近い ちょっと ()
- (5) 母が国から来ている 実は、()

10. 「を」か「に」を入れて文を完成させなさい。

- 例 客 を 笑わせるのが私の仕事です。
- (1) 子ども 道路^{どうろ}で遊ばせるのはあぶない。
- (2) 山本 これからそちらへ行かせます。
- (3) 山本 書類^{しよるい}を作らせます。
- (4) 子ども 一人でごはんを食べさせるのは、かわいそうだ。
- (5) 客 夢^{ゆめ}を見させるのが、わたしの商売^{しょうばい}です。

練習 2 すらすら言えるようになるまで、声を出して練習してください。

3. 誰^{だれ}がいいか言ってみましょう。

例 食べる物の準備^{じゅんび} 吉沢さん

食べる物の準備 は 吉沢さん がいいんじゃないですか。

- | | |
|--------------|--------------|
| (1) 受付 | やまだ
山田さん |
| (2) 司会 | まつもと
松本さん |
| (3) 会計 | おがわ
小川さん |
| (4) 音楽係 | はしもと
橋本さん |
| (5) 招待状を書く仕事 | うちだ
内田さん |

4. 自分がやると申し出ましょう。

例 やる [受付]

私にやらせてくれませんか。

- (1) する [仕事]
- (2) 手伝う [仕事]
- (3) 行く [仕事]
- (4) 払う [料金]
- (5) 運転する

ま と め

もう一度テープを聞いてください。どうやって自分がやると申し出たり、引き受けたり、断ったりしていますか。

このクラスでパーティーを開きましょう。どんな仕事がありますか。誰がどんな仕事をするのがふさわしいか話し合っ、役割分担を決めてください。



あなたは自分がどんなタイプの人間にんげんだと思いますか。どんな仕事しごとが自分に向むいていると思いますか。

仕事と性格かんけいがどんな関係にあるか、いろいろ話し合ってください。

文型・表現

<p>どんな性格<small>せいかく</small>か言う</p> <p>仕事と能力<small>のうりよく</small>、性格の 関係について言う</p>	<p>～スルのが苦<small>くる</small>にならないほうです。 よく言えば ～、わるく言えば ～ということになる。 すぐ ～スル。 ～だけど、けっこう ～なところがある。</p> <p>～がきらいだから ～には向いていない。 ～がきらいだから ～の中でやっていけるタイプじゃない。 ～シたり ～シたりするのが苦<small>くる</small>にならないから、～は性<small>しょう</small> に合っているみたいです。 ～ができると ～には大変な武器<small>ぶき</small>になります。</p>
<p>自分がすると申し出 る</p> <p>人を推薦<small>すいせん</small>する</p>	<p>わたしに ～させてくれませんか。 ～は わたしにお任せください。</p> <p>～さんは どうか／どうかしら。 ～は ぜひ ～さんにやらせてやりたいと思っているんです。 ～は ～さんにやらせてみない？ ～は ～さんがいいんじゃないですか。 ～は ～さんにやってもらいませんか。</p>
<p>申し出を受ける</p>	<p>～させていただきます。 ～させてもらおうかな。</p>

《 会話 1 》

ジェームス： ジェームスです。

エレン： はじめまして。エレンです、よろしく。 [名刺^{めいし}を渡^{わた}す]

ジェームス： あ、どうも。テクニカル・スペシャリストですか。

エレン： はい。

ジェームス： どんなお仕事なんですか。

エレン： あ、製品^{せいひん}の構造^{こうぞう}や使い方の説明^{せつめい}をするんです。

ジェームス： はああ。

エレン： 医療機器^{いりようき}を開発^{かいはつ}する会社^{かいはつ}なんですけどね、新製品^{しんせいひん}をアジア^{あじあ}地域^{しやうかい}に紹介^{しやうかい}するのがわたしの仕事^{しごと}なんです。まあ、一種^{いっしゆ}のセールス^{せうるす}ですね。

ジェームス： そうですか。なかなか大変^{たいへん}そうなお仕事^{しごと}ですね。

エレン： え、まあ。でも旅行^{りょこう}が好き^{好き}ですし、人に会^あったり、話^わしたりするの^のも苦^くにならないから、性^{しょう}に合^あってるみたい^{みたい}です。

ジェームス： そうですか。それだけ日本語^{にっぽんご}が使えると、セールス^{せうるす}には大変^{たいへん}な武器^{ぶき}になり
ますよね。

エレン： そうですねえ。たしかに、日本語^{にっぽんご}ができるのは有利^{ゆうり}ですねえ。

質問 1. エレンさんの仕事は何^{なん}ですか。

2. エレンさんは、どうして仕事^{しごと}が性^{しょう}に合^あっていると
言^いっていますか。

3. エレンさんは、何が仕事^{しごと}に有利^{ゆうり}だと言^いっていますか。

《 会話 2 》

^{どうきゆうせい}
昔^{むかし}の同級生^{どうきゆうせい}の会話

女性^{じょせい}： 山口^{やまぐち}さん、また仕事^{しごと}やめたんだって。

男性^{だんせい}： あれ、また？ これ^{これ}で、三度目^{さんだもく}じゃない。

女性^{じょせい}： そうね。最初^{さいしよ}がサラリーマン^{サラリーマン}で……

男性^{だんせい}： うん、まあ、僕^{ぼく}も、あいつはサラリーマン^{サラリーマン}には向^むいてないと思^{おも}ってたんだ。
時間^{じかん}に縛^{しば}られるのがきらいだったから。

女性^{じょせい}： 次^{つぎ}は高校^{こうこう}の先生^{せんせい}だったわね。

男性^{だんせい}： そうそう。あのときは、ぴったりの仕事^{しごと}だと思^{おも}ったんだけどな。山口^{やまぐち}って、

けっこうめんどうみがいいだろう。

女性： そう、そうなの。ところが、校長先生とぶつかっちゃって。

男性： うん、それで、そのあと新聞社に就職したんだったよな。今度は何が原因なの？

女性： やっぱり、上司とうまくいかなかったらしいの。

男性： あ、そう。結局、あいつ、会社とか学校みたいな組織の中でやっていけるタイプじゃないんだよな。人に指図されるのはいやなんだよ。

- 質問 1. 山口さんは、どんなところに就職して、それぞれどんな理由でやめましたか。
2. 山口さんの友だちは、山口さんが、なぜ高校の先生にびっくりだと思ったのですか。
3. 結局、山口さんはどんな人なのでしょう。

《 会話 3 》

質問 次の二つの会話を聞いて、上田さんと、正夫さんはどんな性格かを書いてください。

1.

同僚の会話

A： どうですか、今年の新入社員は。

B： あ、上田さんのことですか？ そうですねえ。まあ、しっかりしてて、はっきりものを言うタイプかな。

C： よく言えばね。

気が強くて、ずけずけものを言うのよ。

B： うん、まあ、悪く言えばそうなるかな。

2.

夫婦の会話

夫： きょう面接があったんだろう。先生、正夫のこと何て言ってた。

妻： それがね、よく言えば、おっとりしてて、細かいことにこだわらないって。

夫： うん、やっぱりおれの子だものな。

妻： 悪く言えば、ほうっとしてて、気が利かないって。

夫： それ、お前にそっくり。

《 会話 4 》

同僚の会話

A： あの、このごろ、となりの事務所の車がよくうちの前に止まっているんです。

B： あ、そう。

A： ええ、ちょっと、じゃまで困っているんですが。

B： じゃあ、山本を行かせて「車どかしてくれ」って言わせたら。

A： でも、山本さんはちょっと……。

B： あ、そうか。あいつ、すぐけんかするからな。

C： へえ、そうなの。

B： うん、わりと短気なところがあるんだよ。

C： へええ。おとなしそうに見えるけどね。

じゃあ、内田さんに頼んだら？

A： あ、そうですね。内田さんなら心配ないですね。

B： そうだな。内田に行ってもらおう。

- 質問
1. 何を言いに行く人を決めようとしていますか。
 2. 山本さんは、なぜだめなのですか。
 3. 山本さんはどんな性格ですか。
 4. 結局、だれが行くことになりましたか。

《 会話 5 》

部長と佐藤さん（部下の女性）

部長： 今度の海外出張だけど、だれを行かせるか、候補者はいるかな。

佐藤： はい。あのう、部長のお考えは？

部長： 山下君はどうか。彼なら海外の仕事に慣れていると思うんだが。佐藤さんの意見はどうかね。

佐藤： はい。松田君はどうでしょうか。

部長： ああ、松田君ね。彼、まだ、経験が浅いんじゃないかな。

佐藤： ええ。ですが、ことばは心配ありませんし、本人も希望しております、わたくしとしては、今回の仕事はぜひ彼にやらせてやりたいと思っているんですが。

部長： ううん。ずいぶん買ってますね。
そうですね、じゃあ、思いきって行かせてみますか。

質問 1. 海外出張について、部長と佐藤さんはそれぞれ誰を推薦しましたか。それはなぜですか。

《 会話 6 》

友だちどうし

宮田： 今度の「ロメオとジュリエット」、ロメオの役がまだ決まってないんだけど、だれにやってもらう？

川田： ティムさんにやらせてみない？

宮田： うん。悪くないけど、もう少し少年っぽいほうがいいんじゃないかなあ。

川田： そうねえ。じゃあ、トーマスさんは？

宮田： ううん、あのひげじゃ……。ねえ、周さんはどう。

川田： あの人、めがねかけてるでしょう。めがねかけてるロメオなんていないわよ。

宮田： だから、めがねはずしてやってもらったらいと思うんだけど。

川田： だめだめ、めがねはずすと何も見えないのよ、あの人。

宮田： あ、そうなの。乳母とジュリエットをまちがえると喜劇だよ。

質問 1. ティムさんとトーマスさんと周さんは、それぞれどうしてロメオに向かないのでしょうか。

《 会話 7 》

おおよま 大山さん (司会) と

うえだ 上田さん、よしざわ 吉沢さん、いけだ 池田さん

大山： そろそろ、クリスマスパーティーの係りを決めないと。

上田： あ、そうですね。

大山： 食べる物の準備は、吉沢さんがいいんじゃないですか。

上田： そうですね。料理がじょうずだから、ぜひやってもらいたいですね。いかがですか、吉沢さん。

吉沢： はい、わたしでよければ。

大山： じゃ、吉沢さん、お願いします。

吉沢： はい、でも、だれか少し手伝ってくださいね。

大山： 飲み物の方はだれにしますか。

上田： あ、それは池田さんがいいですよ。ワインのことにとてもくわしいし、車持ってるから。

大山： 池田さん、いいですか。

池田： はい、はい。お酒のことなら、何でもお任せください。

大山： 次は、部屋の飾りつけだけど。

上田： あ、それ、僕にやらせてくれませんか。

大山： あ、上田君、そういうの得意なの。

上田： 僕、ほら背高いでしょ。

大山： じゃあ、お願い。

あと、会計は、牛山さんにやってもらいませんか。几帳面だし、数字に強そうだから。

池田： ああ、彼なら安心して任せられますね。僕、あとで言うておきますから。

大山： じゃ、頼んでおいてくださいね。

それで、あとはサンタクロースなんだけど。今年は、上田さんをお願いするわ。

上田： え、僕？ だめですよ。やせてるし、ひげはないし、サンタクロースに向いてないでしょう。

大山： だから、一度、やらせてみたかったんじゃないですか。もう、みんなで決

めましたから。

上田： エーッ！ そんなあ。

質問 1. パーティーのどんな仕事をだれがすることになりましたか。

《 会話 8 》

友だちどうし

男性：^{だんせい} さあ、どうぞ。

女性：^{じょせい} こんにちは。きれいなお部屋^{へや}ね。

男性： まあね。

女性： あ、いいカメラね。

男性： ぼく、好きなんです。

女性： ああ、そう。ちょっとさわらせて。

男性： あ、どうぞ。

女性： わあ。これは？

男性： ワープロですよ。買ったばかりなんですよ。

女性： すてき！ ちょっと使わせて。

男性： ああ、はい。今、準備^{じゅんび}しますから。

女性： あら、このレコード。わあ…… すてき。

男性： あのう、スティングのです。聞きますか。

女性： うん。聞かせて。（はい） あら、何してるの。

男性： いや、お茶入れようかなと思って。

女性： あら、お茶なんてわたしが入れるわよ。わたしにやらせて。

質問 1. こんな人、あなたのまわりにもいませんか。

《 会話 9 》

質問 次の会話の二人はそれぞれ何と言って申し出をうけ入れていますか。

1.

A: おばあさん、おばあさん、ここ どうぞお座^{すわ}りになって。

B: あら、どうもすみません。でも……。

A: どうぞ、どうぞ。わたし、次で降^おりますから。

B: そうですか。じゃあ、かけさせていただきます。どうもありがとうございます。

A: いいえ。

2.

先輩^{せんぱい}: おい、川島、お前、帰っちゃうのか。

川島^{かわしま}: あ、ちょっと遠いもんですから。

先輩: だめ、だめ、楽しいのはこれからだよ。行こう、もう一軒^{いっけん}。

川島: だって、電車なくなっちゃうんですよ。

先輩: じゃ、お前、家に泊^とまりゃいいよ。

川島: いやあ、それじゃあ……

先輩: みんな、よく泊まるんだから、遠慮^{えんりょ}することないって。

川島: でも、先輩、寝るところあるんですか。

先輩: ある、ある、ありますよ。

川島: そうですか。じゃあ、そうさせてもらおうかな……

先輩: よし、決まった。さあ 行こう、行こう。